

食品ニューテクノロジー研究会 2019年3月例会

環境と容器包装の最新動向

日時：2019年（平成31年）3月5日（火） 13時30分～
会場：アキバプラザ 6階 セミナールーム6 <千代田区神田練堀町3>
参加費：**¥16,200-（税込）** 食品ニューテクノロジー研究会 会員企業は無料

【座長：】 **（株）日清製粉グループ本社 常務取締役**
R&D・品質保証部本部長 原田 隆氏

くらしに欠かすことができない身近な容器包装は、様々な役割があります。

主な機能として、外部環境から内容物を守る「保護の機能」、ものを小分けにしたり、販売しやすくする「利便性の機能」、用途や注意事項を伝える「表示の機能」等です。

一方、多機能を持つ容器包装は、内容物が使用・消費された後には「ゴミ」となります。容器の機能は、安全性・利便性だけでなく、廃棄時の地球環境への負荷低減した容器開発が広く社会から求められています。世界的にも、容器包装の負荷低減は大きな課題です。

2015年の国連サミットで採択されたSDGsでは「つくる責任、つかう責任」や「海の豊かさを守ろう」などの項目が設定されています。また昨今では、マイクロプラスチック問題に端を発し、プラスチック使用削減等、容器包装に注目が集まっています。

今回、環境と容器包装についての動向や技術について講演を企画しました。特に食品の新製品開発には容器開発がセットになります。容器についても、これまでの延長線ではなく、社会が要求している容器包装を探ります。皆さまのご参加をお待ちしております。

【講演Ⅰ】 13：40～14：50

プラスチックを取り巻く国内外の状況

環境省 環境再生・資源循環局総務課
リサイクル推進室 井関雄一郎氏

食品の容器包装など消費者に極めて身近なところで利用されているプラスチックは、その機能の高度化により食品ロスの削減やエネルギー効率の改善などに寄与してきました。一方で、近年、マイクロプラスチックを含む海洋プラスチックごみが世界的に問題となっており、国際的な議論を踏まえ、日本では本年6月のG20までに「プラスチック資源循環戦略」を策定するべく、目下、議論を重ねています。また、「プラスチックとの賢い付き合い方」を全国的に推進する「プラスチック・スマート」キャンペーンを展開し、幅広い主体の連携による取組を後押ししています。持続可能な形で発展していくためには、プラスチックとどのように付き合い合えば良いのか。日本と世界の現状や動向、そして日本政府の方向性や企業の取組状況についてお話しします。

【講演Ⅱ】 15：00～16：10

環境対応型パッケージへの取り組み

凸版印刷株式会社 生活・産業事業本部 ビジネスイノベーションセンター
開発本部 第一開発部 包材開発2チーム 香川幸子氏

包装容器は保存性や使用性、輸送耐性、美装性といった多様な機能を有している一方で、内容物が使用・消費された後には廃棄物になり、燃やすとCO₂を排出し、海に流出すれば海洋を汚染してしまう厄介者に転じてしまいます。そこで、包装容器としての役割を果たしながらも、地球環境への負担を極力減らした包装容器の開発が求められてきています。暮らしに欠かすことのできない包装容器を持続可能なものにするための弊社の取り組みについて、幾つかご紹介させて頂きたいと思っております。

【座長まとめ】 16：10～16：30

お問い合わせ先：

日本食糧新聞社（食品ニューテクノロジー研究会）中山
〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-14-4 ヤブ原ビル7階
TEL03-3537-1310 FAX03-3537-1071 携帯090-3146-7995

環境と容器包装の最新動向

食品ニューテクノロジー研究会

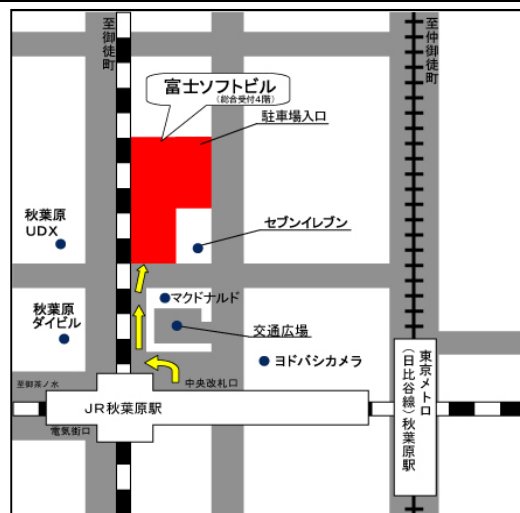
3月5日申込書

FAXで03-3459-4654までお申し込み下さい。

- ◇ お申込み後、請求書をお送りいたします。
- ◇ 受講票は発行しておりません。
- ◇ 当日は名刺をお持ちください。

会社名			
住所	〒		
電話			
FAX			
お名前		部署／お役職	

会場案内



〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3

富士ソフト秋葉原ビル 6階 セミナールーム6

TEL : 03-5209-6285

※ ファリミーマート前のエレベーターで6階にお上がりください。

◎ [セミナー情報](http://bit.ly/Ke3If3) <http://bit.ly/Ke3If3>

◎ [セミナー申込](http://bit.ly/1cSZRCK) <http://bit.ly/1cSZRCK>

提供いただきました個人情報は、当該業務および当社からのご案内を目的として利用します。なお、個人情報を当該業務の委託に必要な範囲で委託先に提供する場合や関係法令により認められる場合などを除き、お客様の許可なく第三者に提供することはありません。

2019年4月9日(火) 13:30～ アキバプラザ

『機能性食品の評価・検証研究の最前線』

座長: 東京農業大学総合研究所 客員教授 荒井綜一氏

講師: 神奈川県立産業技術総合研究所 研究委員 亀井飛鳥氏

東京大学 大学院農学生命科学研究科 特任准教授 岡田晋治氏

次回